

科目番号	51005	分類		履修者	高度実践看護コース	学年	1	
科目名	フィジカルアセスメント学演習 (Advanced Physical Assessment)					1		
						配当セクター		
						前期		
担当者	浦中桂一 他6名	区分	必修	単位	2	時間数	60	
授業の概要および目標						学位授与の方針との関連		
【概要】 高度実践看護師がクリティカル領域にある患者の健康問題を解決する上で必要とされる、身体的・包括的な機能評価のためのフィジカルアセスメントの方法を学ぶ。 具体的には医学的な知識を用いた視診・聴診・打診・触診など、フィジカルアセスメントに共通する診察方法を理解し、系統的なフィジカルアセスメントの技術を身につける。さらにクリティカル領域で遭遇する症状に応じたフィジカルアセスメントの技術を身につける。 【目標】 1. フィジカルアセスメントに必要な基礎的知識を理解する。 2. 系統的にフィジカルイクザミネーションを実施し自己の課題を明確にする。 3. クリティカル領域で遭遇する症状に応じたフィジカルアセスメントを理解し自己の課題を明確にする。						○	1. 患者・患者家族のニーズに自律的に対応できる実践能力	
						○	2. 患者の擁護者として活動できる倫理的意思決定能力	
						○	3. 看護・看護学の発展・進化に寄与し社会・時代のニーズに対応した創造的な研究・開発能力	
						○	4. 多職種と連携・協働して行われるチーム医療の中で看護職としてのリーダーシップを発揮できる能力	
授 業 計 画								
回	内 容						担当教員	
第1～3回	<身体診察基本手技の理論と演習・実習> I. フィジカルアセスメントの概要と基本技術 1) 問診・視診・聴診・打診・触診 2) 全身状態とバイタルサイン・意識の観察						浦中 他6名	
第4～8回	<部位別身体診察手技と所見の理論と演習・実習/身体診察の年齢による変化/状況に応じた身体診察> II. フィジカルアセスメントの基礎 1) 頭頸部の観察 頭頸部 2) 胸郭・呼吸器系の観察 胸部 3) 循環器系の観察 全身状態とバイタルサイン 4) 腹部・消化器系の観察 腹部 5) 脳神経系・運動器系の観察 四肢・脊柱/神経系							
第9回 第10・11回 第12回 第13回 第14回 第15回 第16回	III. フィジカルアセスメントの方法 1) 外皮系の観察・高齢者アセスメント 全身状態とバイタルサイン (小児/高齢者) 2) 腹部・消化器系の観察の実際 腹部 3) 胸郭・呼吸器系の観察の実際 胸部 4) 循環器系の観察の実際 胸部/全身状態とバイタルサイン 5) 頭頸部の観察の実際 頭頸部 6) 脳神経系・運動器系の観察の実際 四肢・脊柱/神経系 7) 生殖器系の観察の実際 乳房、腋窩、腋窩上リン/節の観察、泌尿・生殖器/乳房・リン/節							
第17～26回	IV. クリティカル領域で遭遇する症状に応じたフィジカルアセスメント 1) 呼吸器症状のある対象へのフィジカルアセスメント 2) 循環器症状のある対象へのフィジカルアセスメント 3) 神経症状のある対象へのフィジカルアセスメント 4) 消化器症状のある対象へのフィジカルアセスメント 5) 骨、筋肉に症状のある対象へのフィジカルアセスメント							※小児/高齢者の ケースで演習
第27～30回	V. クリティカル領域で遭遇する事例を用いたフィジカルアセスメント 1) 腹痛を主訴とした患者へのフィジカルアセスメント 2) 頭痛を主訴とした患者へのフィジカルアセスメント							※救急医療/在宅医療の ケースで実習
事前・事後 学習	事前学習：当日の課題に関し参考図書の内容を予習し理解して授業に参加する。 事後学習：授業の内容を配布資料と参考図書等で復習する。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に組み込むこと。							
評価の方法	授業の参加度（プレゼンテーションの内容等）、筆記試験および課題レポート（30%）、技術演習における観察評価および課題レポート（70%）で総合的に評価する。フィードバックは適宜行う。							
参考図書 ・資料等	◎1) Lynn S. Bickley 著/福井次矢・井部俊子監修：バイツ診察法、メディック・サイエンス・インターナショナル、2008。 ◎2) 古谷伸之編：診察と手技がみえる1 第2版、メディックメディア、2010。 3) 藤崎 郁著：フィジカルアセスメント完全ガイド、学研、2010。 4) Andrew Biel 著/阪本桂造監訳：ボディ・ナビゲーション～触ってわかる身体解剖～、医道の日本社2009。 ◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。							
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。							